

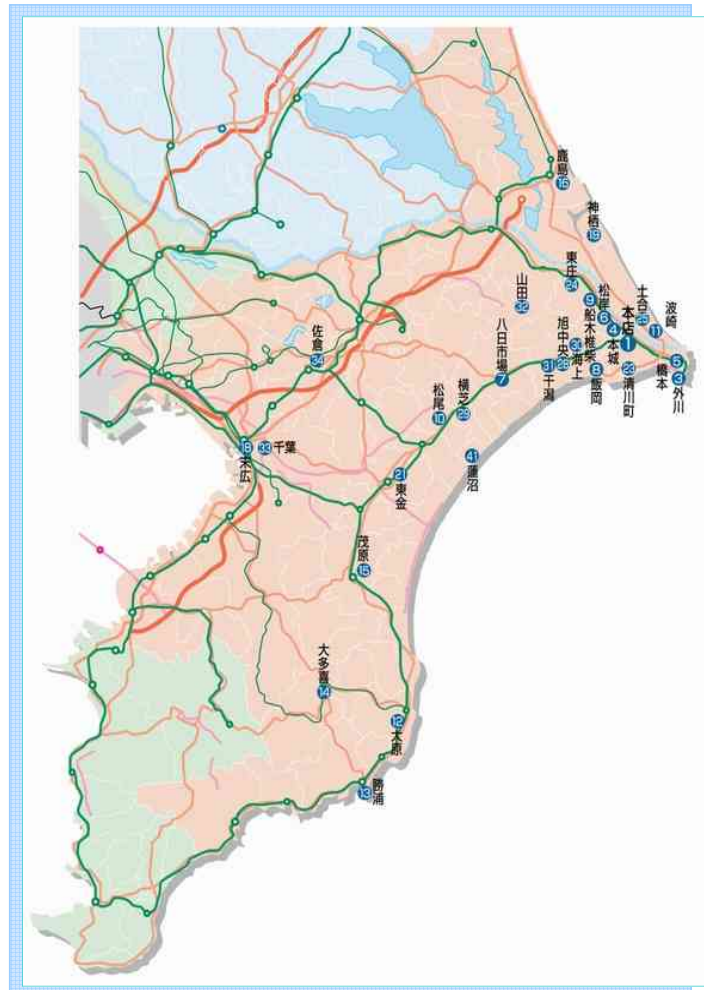
# 2008

5月号

## ちょうしんきん

# 景況レポート

Economic Report of Sales Territory



1. 概況

全体の景況感(全29店舗)

	好転	不変	悪化
前月と比較して	3	24	2
今後3か月程度の見通し	1	24	4

【漁業】

銚子港の総水揚げ数量は19,068トン、前年同月比+4,555トンとなった。また、総水揚げ金額は2,747百万円で、前年同月比+473百万円となった。サバの水揚げは増加しており、漁獲規制によりサバの水揚げが無かった前年同月と比較して、総水揚げ数量・金額とも大幅に増加した。なお、前月比においても総水揚げ数量で9,885トン、総水揚げ金額は880百万円の増加となった。

【農業】

銚子地区のキャベツとダイコンの価格相場はキャベツが1箱(10kg)750円~950円程度、ダイコンは1箱(10kg)700円~1,050円程度で取引された。前月と比較してキャベツの価格は2~3割程度の上昇となったが、ダイコンはほぼ同水準の価格であった。なお、出荷量は前年同月とほぼ同数の出荷量となっている。

大多喜地区では、名産品であるタケノコの収穫最盛期となっているが、3月までの低気温とイノシシやサルによる被害で出荷量は若干低調となっている。

【商業】

銚子地区の各商店街では、前年同月対比の売上減少が続いている。また、他の地域の商店街においても郊外型大型店の出店により、売上高の減少が見られており、春物衣料品等の季節用品消費の増加を期待している。

【建設業】

平成20年3月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で63,121百万円(前年同月比+18.6%)、茨城県は23,550百万円(前年同月比+21.8%)となり、千葉県・茨城県ともに前年同月対比にて増加となった。また、3月の住宅着工戸数は、千葉県・茨城県ともに前年同月比にて減少しており、前月(2月)対比においても減少した。

【観光業】

千葉県では、各地域で観光バスツアーが盛んに行われており、多くの観光客で賑わいをみせている。また、ゴールデンウィーク中の観光客増加を期待している。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



## 2. 主要業種別動向

### 漁業・水産加工業

銚子港の総水揚げ数量は19,068トン、前年同月比+4,555トンとなった。また、総水揚げ金額は2,747百万円で、前年同月比+473百万円となった。サバの水揚げは増加しており、漁獲規制によりサバの水揚げが無かった前年同月と比較して、総水揚げ数量・金額とも大幅に増加した。なお、前月比においても総水揚げ数量で9,885トン、総水揚げ金額は880百万円の増加となった。悪天候による水揚げ稼働日数の減少や、燃料価格の上昇による経費負担増加の影響もあるが、例年と比較して好調となっている。

波崎港の総水揚げ数量は9,461トンで、前年同月比+2,305トンとなった。総水揚げ金額は792百万円で、前年同月比+437百万円となった。主要魚種であるイワシ・サバの水揚げが好調であり、併せて価格相場も高値となった為、総水揚げ数量・金額ともに前年同月比にて大幅な増加となった。また、前月比においても、総水揚げ数量で+5,716トン、総水揚げ金額は+470百万円と数量・金額ともに大幅に増加した。

勝浦港の総水揚げ数量は1,578トンで、前年同月比 14トンとなった。総水揚げ金額は844百万円で前年同月比+84百万円となった。前月比では総水揚げ数量で+578トン、総水揚げ金額は+198百万円と数量・金額ともに増加した。カツオの水揚げが好調であり、カツオの水揚げ高は前年同月比で数量+618トン、金額+223百万円となった。

水産加工業においては、原油価格高騰の影響により収益の悪化が懸念されているが、中国での食料品問題により一次加工を中国で行っていた業者が、国内での加工に転換しており、業況の好転も期待できる。

### 銚子魚市場水揚げ高

銚子市漁業協同組合調べ

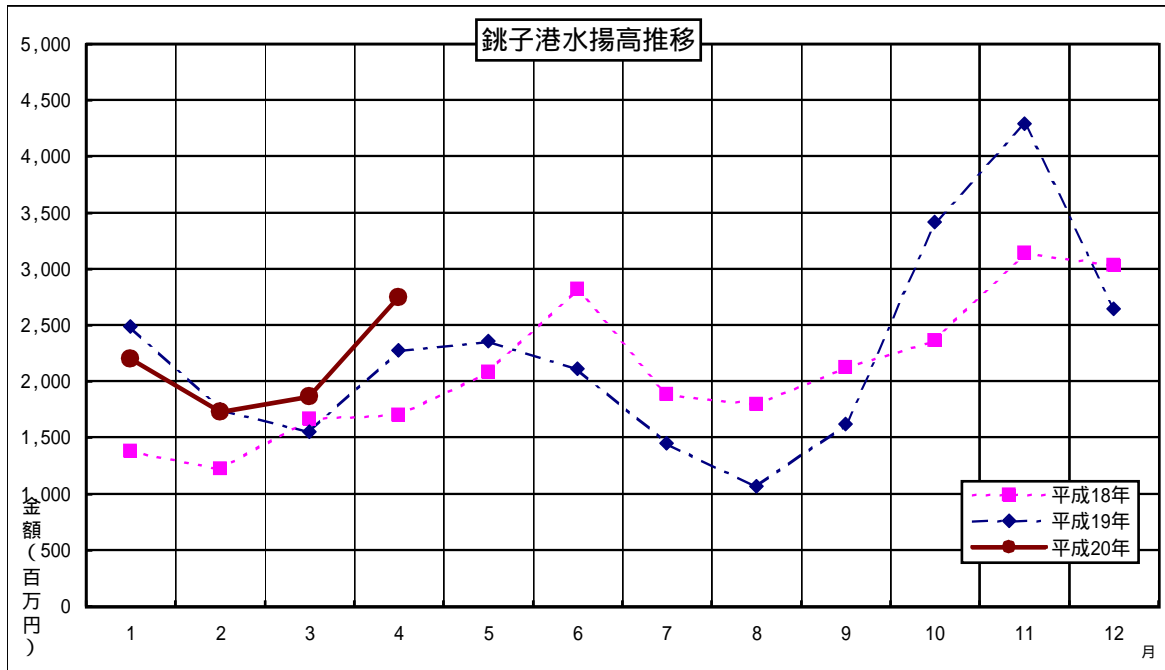
種類	区分	数量(トン)			金額(千円)		
		H20年4月	H19年4月	前年同月比	H20年4月	H19年4月	前年同月比
鰯		5,533	11,253	5,720	364,777	503,078	138,301
鯖		9,373	0	9,373	868,017	0	868,017
鰯		718	266	452	126,446	22,507	103,939
鰹・鮪		2,864	2,646	218	1,070,698	1,472,113	401,415
(内鰹一本釣)		0	0	0	0	0	0
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		328	207	121	202,386	137,308	65,078
その他		252	141	111	114,899	138,627	23,728
合計		19,068	14,513	4,555	2,747,223	2,273,633	473,590

前月比	数量	207.64%
	金額	147.13%
前年同月比	数量	131.39%
	金額	120.83%

### 水揚げ日数



	H20年4月	H20年3月	H19年4月
鰯	12日	13日	13日
鯖	6日	11日	0日
鰯	6日	5日	8日
鰹・鮪	24日	24日	22日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	17日	20日	18日
その他	24日	25日	24日



## 農 業

銚子地区のキャベツとダイコンの価格相場はキャベツが1箱(10kg)750円～950円程度、ダイコンは1箱(10kg)700円～1,050円程度で取引された。前月と比較してキャベツの価格は2～3割程度下落となったが、ダイコンはほぼ同水準の価格であった。なお、前年同月と比較して出荷量は、ほぼ同数の出荷量となっているが、価格相場はキャベツ・ダイコンともに1割程度下落となった。

波崎地区のピーマンの出荷量は前年並であり、1袋あたりの価格相場は上旬で90円前後、中旬～下旬が100円と、農薬問題の風評被害により価格が下落した前年同月と比較して高値の価格相場となった。また、前月と比較しても15円～20円の価格上昇となっている。

大多喜地区では、名産品であるタケノコの収穫最盛期となっているが、3月までの低気温とイノシシやサルによる被害で出荷量は若干低調となっている。5月までは出荷が続く事から今後の収穫量増加に期待している。

海上地区のマッシュルームは、1パック(100g)100円前後と例年と同水準の価格相場で取引されており、安定している。

燃料費及び各種農業資材価格の値上りによるの経費負担増加の影響が、各地域の農業者に表れており、経費負担増加による資金繰りの圧迫と収益の悪化が懸念される。

しかし、一方では中国産野菜の敬遠による国内産野菜の需要増加と、世界的な穀物不足による日本産米の海外での需要増加など、今後の好転も十分に期待できる。

## 商 業

銚子地区の各商店街では、前年同月対比の売上減少が続いており、当月も1割程度の売上減少となっている。また、再開発が進められている商業施設ビルの早期開店を望む声が多く聞かれた。しかし、当該商業施設の当初オープン予定は2008年春となっていたが、現在はオープンの時期について、商業施設開発会社のホームページ上では2008年秋オープン予定に変更している。

各地域において、春物衣料品等の季節用品の消費増加を期待していたが、原油価格高騰を要因とした消費意欲低迷及び、郊外型大型量販店の出店により地元商店街の売上高は減少傾向にある。併せて、仕入価格の上昇により採算性も悪化傾向にある。

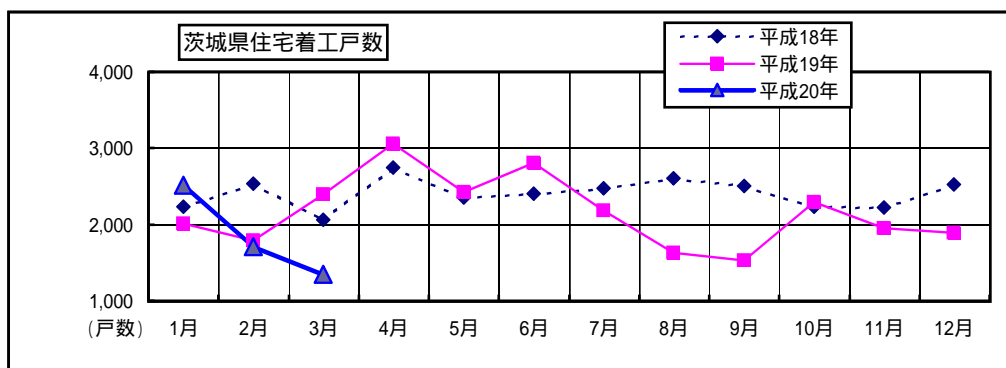
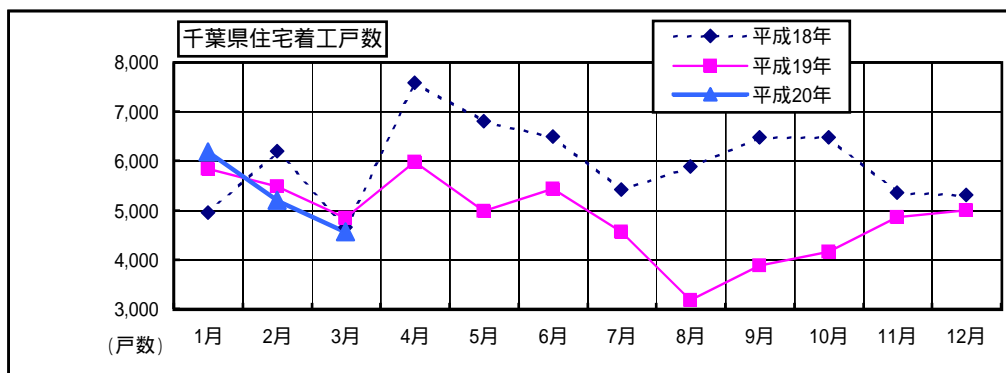
また、ガソリン税の暫定税率失効に伴う実質的なガソリン価格の値下げにより、衣料品や食料品等、日用品の消費増加を期待したが、先行きの不透明感もあり殆ど増加には繋がらなかった。

情報アドバイス  
銚子商工会議所

## 建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。

	前月戸数	前々月戸数	増減
千葉県	4,562	5,197	-635
茨城県	1,340	1,704	-364



平成20年3月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で63,121百万円(前年同月比+18.6%)、茨城県は23,550百万円(前年同月比+21.8%)となり、千葉県・茨城県ともに前年同月対比にて増加となった。また、前月(2月)対比においても、千葉県で37,803百万円、茨城県は5,992百万円の大幅な増加となった。

3月の住宅着工戸数は、前年同月比にて千葉県で5.8%、茨城県は43.8%の減少となった。また、前月(2月)対比においても千葉県・茨城県ともに減少している。

原油価格高騰を要因とした、建築資材値上りや諸経費増加の影響による業況の悪化と収益の圧迫が懸念されている。

しかし、住宅着工戸数は減少しているが、公共工事の発注は増加しており、一部では安定した工事の受注を確保している事業者もあり回復の兆しも見られる。

## 観光業

千葉県では各地域において、日帰りバスツアー等が盛んに行われており、多くの観光客で賑わいをみせた。また、ゴールデンウィーク中は観光客の増加が見込まれているが、天候に大きく左右される事から晴天の続く事を期待している。

銚子地区の各ホテル・旅館では、大手旅行代理店の企画による日帰りツアー及び1泊ツアーとの提携により顧客の確保を図っている。

大多喜地区では、名産品であるタケノコの収穫最盛期を迎え、観光タケノコ園においては「タケノコ狩り」に「町並み散策」を併せた観光バスツアーを行っており、多くの観光客を誘致し、地域の活性化にも繋げている。なお、5月まではタケノコの収穫が続く事から、「タケノコ狩り」を目的とした観光客が見込まれており、以降も「町並み散策」日帰りツアー等により観光客の安定した来街を期待している。

情報アドバイス  
銚子商工会議所



## 不動産業

学生用アパート及びマンションについては、入居率の高い地域のある一方で、新築アパートに空室が見られる地域もあり、地域格差が明確に表れている。

## 養豚業・畜産業

平成20年4月の東京市場での豚枝肉相場は、平均550円/kgと前月対比にてやや値を下げたが前年同月対比では、引続き高値となった。

前月対比 26円/kg (平成20年3月 平均価格 576円/kg)

前年同月平均対比 +72円/kg (平成19年4月 平均価格 478円/kg)

畜産業は、配合飼料価格と原油価格の高騰による各種材料費の値上りの影響で、収益を圧迫している状況が続いている。

## 自動車ディラ

4月の千葉県内自動車販売状況は、11,308台で前年同月比8.15%の増加となり、前月の減少より一転して、再び前年同月台数を上回った。

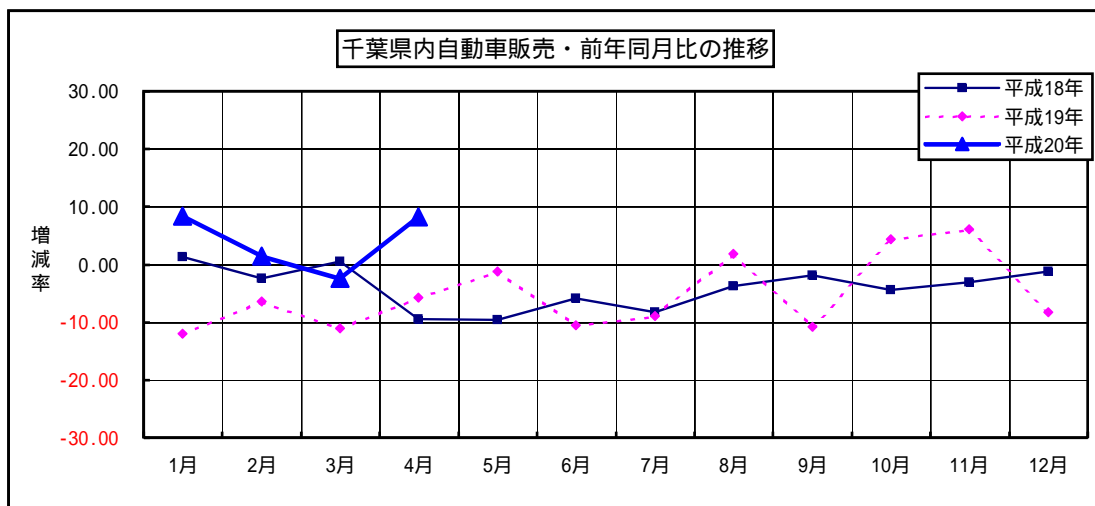
市場別の販売状況については、乗用車市場の車型別でステーションワゴンは減少したが、3BOX・2BOX・純輸入乗用車の増加により、乗用車市場全体では前年同月比11.37%の大幅増加となった。また、RV市場は前年同月比3.90%増加したが、貨物車市場においては前年同月比4.49%の減少となった。

メーカー別では、トヨタ・日産・ホンダ・マツダ・いすゞ・富士重工・日産ディーゼルが前年同月台数を上回った。なお、メーカー別の占拠率は、トヨタが占拠率49.6%と40%台を確保したが、日産は14.7%と27ヶ月連続で20%を下回っている。また、ホンダが15.3%と日産を抜いて占拠率第2位となった。

千葉県内自動車販売状況(軽自動車を除く)

		当月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	4,470	8,674	51.53%	3,742	119.45%
	小型	5,206	10,002	52.05%	4,946	105.26%
	小計	9,676	18,676	51.81%	8,688	111.37%
貨物	普通	478	1,060	45.09%	461	103.69%
	小型	884	1,344	65.77%	965	91.61%
	小計	1,362	2,404	56.66%	1,426	95.51%
特殊等	特殊	220	456	48.25%	291	75.60%
	バス	50	97	51.55%	51	98.04%
	小計	270	553	48.82%	342	78.95%
総合計		11,308	21,633	52.27%	10,456	108.15%

千葉県自動車販売店協会調べ



情報アドバイス  
千葉トヨタ自動車㈱

### 3. その他の動向

#### 求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	1.01	1.04	0.03	1.08	0.07
茂原公共職業安定所管内	0.89	0.96	0.07	0.72	0.17
いすみ公共職業安定所管内	1.17	1.20	0.03	0.89	0.28
成田公共職業安定所管内	1.18	1.20	0.02	1.02	0.16
佐原公共職業安定所管内	1.37	1.38	0.01	1.36	0.01
千葉県	0.88	0.89	0.01	0.91	0.03
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.86	0.90	0.04	0.99	0.13
茨城県	0.92	0.92	0.00	0.97	0.05

有効求人倍率 = 有効求人数 ÷ 有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

#### 電力

電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力銚子営業所管内総電力使用量	125,994	122,107	3,887
〃 (うち 動力使用量)	86,431	83,980	2,451

東京電力(株)成田支社調べ

#### 倒産

平成20年4月における負債総額1,000万円以上の千葉県内企業倒産件数は29件で、前月比にて3件減少したが、前年同月比では8件の増加となった。

負債総額は100億円で、前月比51億円の増加となり、前年同月比でも16億円増加した。負債総額10億円以上の大型倒産が3件発生した事が、負債総額増加の要因となった。

倒産会社の従業員数は316名となり、大型倒産した3社のうち1社に従業員が150名いたこともあり、従業員被害者数は今年最多の人数となった。

産業別では、倒産件数29件のうち「建設業」が10件と多く、次いで「サービス業他」が9件となった。負債額でも「建設業」が39億円と多く、次いで「卸売業」が31億円、「サービス業他」が19億円となった。

原因別では、「業績不振」によるものが23件と多く、次いで「他社倒産の余波」によるものが2件となった。

負債総額10億円以上の大型倒産

木更津市	砕石販売業者(卸売業) . . . . .	(負債総額 約28億円)
木更津市	土木建築工事業者(建設業) . . . . .	(負債総額 約23億円)
鎌ヶ谷市	スイミングスクール等経営業者 (サービス業他) . . . . .	(負債総額 約14億円)

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合  
銚子商工会議所  
株式会社 東京商工リサーチ  
国土交通省 統計情報  
千葉県自動車販売店協会  
千葉トヨタ自動車 株式会社  
ハローワーク銚子  
ハローワーク茂原  
ハローワークいすみ  
ハローワーク成田  
ハローワーク佐原  
ハローワーク常陸鹿嶋  
東京電力 株式会社 成田支社  
(順不同)  
その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫  
編集；営業推進部  
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5  
電話；0479-25-2121  
FAX；0479-24-4591  
E-mail；eisui@choshi-shinkin.co.jp  
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんきん 「経営塾21」 ● 第2期募集中

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】17,850円(うち消費税850円)

【ご入会】当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。  
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。  
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧ください。

その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！  
みなさまのお申込みをお待ちしています。